『自分自身でも、はたしてどうなるのかわからん所が多々あるものを
〈魅力の予感〉だけをたよりに路上に置いてみてもいいのだ！』

ええのか、ほんまに？ ── いや、いいのです。

ということでスタートした“ちょちょまうヴァナキュラー”、
いよいよ春の本番です。

おさんぽ会で西成の町をたくさん歩いて、
みなさんと悩みに悩んで選んだ2ヶ所

商店街・南海電車・地下鉄堺筋線・行き交う人々------
お世話になっている旧今宮小学校界隈で
一番いろんな人達に出会えそうな予感に満ち満ちた

『天下茶屋駅東口広場』で、

おさんぽ会で阪堺電車の線路の東側を歩いている時に------
奇跡的に出会って、みんなが惚れた、住宅街の中に
ぽんっと突然現れるたまらなく魅力的な

『真ん中に大きな木のある空き地』で、

みなさんをお待ちしています。

当日はじんじんの野点（のだて）以外にも、
おなじみ今宮工科高校のみなさん＆有志のみなさんによる
「妄想屋台」（昨年秋の経験をへて、さらに進化してますよ）はもちろん、

地元のこども達が案内する「西成・天下茶屋おさんぽツアー」も
実施予定（こちらも、めっちゃおすすめです）。

お茶碗を作りに、お抹茶を飲みに、いろんな屋台をのぞきに、
こども達との西成さんぽを楽しみに------

ぜひぜひお立ち寄り下さい。

みなさんと現場でお会いできることを楽しみにしています。

ではでは、春の西成で♡

2022年 2月

きむらとしろうじんじん

「春の本番」開催のお知らせ

きむらとしろうじんじん

ちょちょまうヴァナキュラー

Chochomau vernacular
- Nishinari＋Street＋Nodate＋Yatai

にしなり＋路上＋野点＋屋台

現代芸術振興事業 Breaker Project

アクセス

天下茶屋駅東口広場
地下鉄堺筋線 / 南海線「天下茶屋」東口 出てすぐ
地下鉄四つ橋線「岸里」2番出口 徒歩6分

真ん中に大きな木のある空き地（西成区天下茶屋東 2-15-17）
阪堺電軌阪堺線「松田町」下車 徒歩1分
地下鉄堺筋線 / 南海線「天下茶屋」東口 徒歩10分
地下鉄四つ橋線「花園町」3-B番出口 徒歩11分

春の本番までのプロセス

2021

5/23、6/19、20
おさんぽ大会＋説明会
「おさんぽ＋屋台の相談をしよう」

地元住民や高校生、地域外からの参加者とともにまちを歩き、開催場所の候補となる空き地や公園、路肩などまちの余白を一緒に発見していく。

5/24、6/21
今宮工科高校で妄想屋台の授業

3年生の課題研究枠で行ったじんじんによる特別授業。
生徒たち各々が魅力と思うモノやコトを「妄想屋台」として考えてみる。
2日目にはそれぞれのプランを絵で描いて発表した。

7/31、8/1
おさんぽ大会＋説明会
「春の開催場所決定おさんぽ＋妄想屋台大プレゼン大会！」

前回のおさんぽ大会で候補に上がった場所を廻りながら、開催候補地の絞り込み。妄想屋台を計画しているメンバーのプレゼン大会では今宮町会の皆さんからのツッコミやアドバイスをいただく。

9/23
野点スタッフ体験説明会＋妄想屋台リハーサル

実際に窯を焚いて野点の作業を一通り体験するほか、秋の本番に向けて妄想屋台のリハーサルも実施。

10/17
「作業場@旧今宮小学校」での妄想屋台リハーサル

9/23に参加できなかった高校生が妄想屋台を初披露。
参加者に体験してもらうことで、課題や修正ポイントが実感できた様子。
秋の本番まであと2週間、どこまでいけるか!!!!

10/31
秋の本番「ちょちょヴァナ その1」

選挙日と重なって会場が急遽変更。おさんぽ大会で地域の方に教えてもらっていた候補地の一つ、三角公園の向かいにある「今宮つながりひろば」での開催となる。
じんじんの「野点」とともに、10/17のリハーサルから大幅にブラッシュアップされた高校生たちの妄想屋台が4つ、作業場でコツコツ準備を進めてきた六さんによるオススメの本とコーヒーの屋台、NPO法人多文化福祉センター CAMICAによるタネ屋台に加えて作業場の薪ストーブリアカーも出動。

12/18
おさんぽ大会＋説明会
「今池こどもの家のみんなと歩こう」

春の本番のおさんぽツアーに向けて、地域の児童館に通う子どもたちが紹介したいオススメの場所を巡る。普段通っているそろばん塾や駄菓子屋さん、お祖母ちゃんの家など、子どもたちが先頭に立って案内役をつとめる。

2022

1/22、23
おさんぽ大会＋説明会
「あいさつまわりと現場確認と妄想屋台の最終相談会」

交渉を進めている春の本番会場を参加者とともに改めて訪れ、現場の最終チェック。
周辺住民の皆さんへの挨拶まわりや当日休憩できる喫茶店リサーチなども行う。
本番まで残りわずか、これから準備も大詰めに。

2022 春の本番

ちょちょヴァナ その2
3/20（日）
会場｜天下茶屋駅東口広場

ちょちょヴァナ その3
3/26（土）
会場｜真ん中に大きな木のある空き地

時間｜お昼ごろから日暮れまで
参加費｜無料（野点のお茶碗作りなど一部有料）
＊雨天決行／申込不要

「ちょちょヴァナ」いよいよ春の本番です！

「ちょちょまうヴァナキュラー　～にしなり＋路上＋野点＋屋台（略称：ちょちょヴァナ）」とは、川村文化芸術振興財団のソーシャリー・エンゲイジド・アート支援助成を受けて、美術家・きむらとしろうじんじんとブレーカープロジェクトが約1年にわたり取り組んできたプロジェクトです。

昨年5月より西成のまちを何度も歩いて見つけた開催候補地の中から、春の本番の会場が確定しました。当日は、きむらとしろうじんじんの「野点」とともに地元高校生や地域の方たちが繰り広げる「妄想屋台」、子どもたちが案内するおさんぽツアーも実施します。

どなたでもご参加いただけますので、ぜひお立ち寄りください！

※「ちょちょまう」は、うっかりテンパって何かをしでかしてしまう様子、「ヴァナキュラー」は、風土・土着という意味です。

野点（のだて）―焼立器飲茶美味窯付移動車

きむらとしろうじんじんが、大小2台のリヤカーに、陶芸窯・素焼きのお茶碗・うわぐすりなどの陶芸道具一式と、お抹茶セット一式を積んでまちの様々な場所にあらわれる移動式カフェー 旅回りのお茶会。素焼きの器にその場で絵付けをし、楽焼き（らくやき）という方法で焼きあげられた自作のお茶碗でお茶を楽しむことができます。

［参加費］
お茶碗作り：1個 2,000円
お抹茶：1杯 300円
＊お茶碗の数には限りがあります。売り切れの場合はご了承ください。
＊お抹茶を楽しむだけの参加も大歓迎です。

妄想屋台

今宮工科高校の生徒や地域の方たちが準備を重ねてきた妄想屋台がいよいよまちなかに出現！それぞれが考える「魅力の予感」とは！？秋の本番を経て、さらにバージョンアップされる予定。乞うご期待！

子どもたちが案内するおさんぽツアー（3/26のみ）

「今池こどもの家」に通う子どもたちが案内役となり、子どもたちがオススメする場所を巡るおさんぽ。どこを案内してくれるかはその日次第！？

きむらとしろうじんじん

美術家。1967年新潟県生まれ、京都府在住。京都市立芸術大学大学院美術研究科で陶芸を学ぶ。1995年より「野点―焼立器飲茶美味窯付移動車」を全国各地で開催している。2008年には、参加者がオリジナルの屋台を制作し、各々の「魅力の予感」をまちの路上に持ち出す「野点2008＋妄想屋台祭り」（水戸芸術館主催）を水戸市内各所で開催。2010～2013年度には東京アートポイント計画の一環として、一般社団法人「谷中のおかって」とともに東京都台東区谷中界隈を舞台にこども創作教室「ぐるぐるミックス」の立ち上げに関わる。2014年に今宮小学校での野点を契機に「作業場」の立ち上げ・運営に関わり、現在も絶賛続行中。

Breaker Project

大阪市が推進する文化事業として、2003年より始動。浪速区・新世界からスタートし、現在は西成区を拠点に継続して活動する地域密着型のアートプロジェクトです。独自の表現手段を開拓するアーティストとともに、まちの中に創造の現場を生み出し、地域の人びとと、さまざまな関わりをつくりながら、「芸術と社会の有効な関係」を再構築していくものです。

主催｜ブレーカープロジェクト実行委員会
（大阪市、特定非営利活動法人記録と表現とメディアのための組織、一般社団法人 brk collective）
助成｜一般財団法人地域創造、一般財団法人川村文化芸術振興財団
協力｜大阪府立今宮工科高等学校、今池こどもの家、今宮ふれあい地域活動協議会、NPO法人まちづくり今宮、山王地域活動協議会、天下茶屋東 2-2 振興町会、泉建設株式会社
写真｜梅田彩華（表紙）、草本利枝、ブレーカープロジェクト事務局
ディレクター｜雨森 信　事務局｜松尾真由子、高岩みのり　グラフィックデザイン｜高橋静香

一般財団法人 川村文化芸術振興財団

※開催にあたっては、新型コロナウイルス感染予防対策を講じて実施します。状況により変更がある場合は、随時ウェブサイトでお知らせします。

ブレーカープロジェクト事務局
TEL：070-5046-8667
E-mail：info@breakerproject.net
URL：https://breakerproject.net/